

# 聴覚障害児児童クラブきらきら

職員

## 児童発達支援自己評価表

2022

	チェック項目		改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	① 児童発達支援計画には、必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○	生活・社会・言語・自立などの項目に分けて計画を立て、日ごろの活動から観察と記録を行っています。
	② 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	△	日々の記録の記入の際には支援計画を確認しています。毎日の打ち合わせ等で職員同士で話し合い共有していますが、足りないところもあり、職員各自が定期的に読み返す必要があります。
	③ 個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	△	元々きらきらは聴覚障害児が集い、集団で行動できる場を提供するために作られたため、集団活動に重きをおかざるを得ませんが、個から集団への発達途中である幼児にとっては個別活動も重要になるので、幼児のみが来所している時間などを上手く利用して個別活動を増やしていきたいと思っています。
関係機関との連携	④ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係機関等と連携した支援を行っているか	△	保護者様から不安や心配事があった時には悩みに寄り添い、必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、また専門機関につなげるなど連携した支援に取り組んでいます。
保護者等への説明	⑤ 「児童発達支援計画」等を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	△	児童発達支援管理責任者が支援内容の説明を行っています。
非常時等の対応	⑥ 事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	△	持病やアレルギー等の情報があった場合には打ち合わせ等でスタッフに周知しています。ご利用児のファイルには記録がありますが、アレルギー等用のファイルを作って常に目を通せるようにしたいと思います。

※多機能事業所のため、放課後等デイサービスと重複する項目についてはそちらを参照